

第4回 特定テーマワーキンググループ② 活動結果報告

● ワーキンググループの趣旨

まちづくり分野へPFSを導入するにあたってのポイントや成果となり得る指標について議論する。

● 開催概要

開催日時：2022年8月26日(金) 13:30～15:00 開催手段：オンライン(ZOOM)

● 開催内容

事例① 安芸高田市(広島県)

【自治体が抱える課題と提案を求める事項(安芸高田市)】

- 社会課題：
人口減等による空き家の増加及び地域活力の低下
- 提案を求める事項：
地域活性化に積極的な移住者等(人材)の育成・サポート

【提案する事業アイデア(株式会社LIFULL)】

- 水道使用量を活用した空き家の推定調査
- 空き家利用希望者サポーターの支援
- 空き家・空き店舗視察ツアー

【ロジックモデルと成果指標の検討】



安芸高田市
建設部 管理課
住宅係
逸見 寿教 氏



合同会社アキタ
カターンズ
南澤 克彦 氏



株式会社LIFULL
左:後藤 大夢 氏
右:田中 百 氏



事例② 津山市(岡山県)

【自治体が抱える課題と提案を求める事項(つやま産業支援センター)】

- 社会課題：
若者の地元就職・定住、空き店舗・空き家の活用
- 提案を求める事項：
若者の地元就職者数の増加に資する事業、創業の増加に資する事業、空き店舗・空き家の活用に資する事業、地域の産業活性化に資する事業(サプライチェーン強化、企業の成長等)

【提案する事業アイデア(株式会社山翠舎)】

「サブリース型古民家再生モデル」を活用した、地場産業を核とするまちづくり

【ロジックモデルと成果指標の検討】



つやま産業支援
センター
沼 泰弘 氏



株式会社山翠舎
山上 浩明 氏



株式会社山翠舎
岸 航平 氏

事例③ うきは市(福岡県)

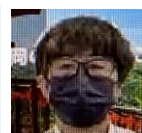
【自治体が抱える課題と提案を求める事項(うきは市)】

- 行政課題：
域外への消費流出が比較的多いことによる、域内消費喚起と域外からの外貨を稼ぐ必要性の高まり
- 提案を求める事項：
ルリー口福岡の企業、団体からの応援・支援拡大の仕組みづくり

【提案する事業アイデア(株式会社ルリー口福岡)】

うきはラグビータウンプロジェクト

【ロジックモデルと成果指標の検討】



うきは市
都市計画準備課
計画・調整係
熊懐 真孝 氏



株式会社ルリー口
福岡
島川 大輝 氏

● 第4回まとめ

今回は、主にロジックモデルを用いて課題と解決策の繋がりについて共有するとともに、自治体と民間事業者で、成果指標となり得る指標の検討を行った